

2019パラ水泳春季記録会兼クチン2019世界パラ水泳選手権大会代表選考戦
(JAPAN Para-Swimming Spring Meet)
開 催 要 項

1 目 的

パラ水泳競技の競技力向上を図るため、水泳記録会を開催し、年間を通して、選手が水泳競技を行える環境を整えることを目的とする。また、国際大会等に向けて、日本代表選手選考順位づけのための参考記録会とする。なお、今回は「クチン 2019 世界パラ水泳選手権大会(於:マレーシア)」の代表選手選考会を兼ねて開催する。

2 大会名

2019パラ水泳春季記録会兼クチン 2019 世界パラ水泳選手権大会代表選考戦

3 主 催

一般社団法人 日本身体障がい者水泳連盟(以下「JPSF」という。)

4 後 援

日本障がい者水泳協会
静岡県 富士市 (以上予定)

5 主 管

2019パラ水泳春季記録会実行委員会

6 協 力

一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟(以下「JSFP」という。),
一般社団法人 日本ろう者水泳協会(以下「JDSA」という。),
一般社団法人 静岡県水泳連盟, 静岡県障がい者水泳協会

7 期 日

2019年3月2日(土)~3日(日)

8 会 場

静岡県富士水泳場(50m×10レーン 最大水深2m 水温28度*予定)
静岡県富士市大淵266番地 電話0545-35-6022

9 競技方法

競技はタイムレースとする。

10 競技種目

別紙「実施種目及び標準記録一覧表」による。

11 競技順序(予定)

競技順序の正式発表は、2月初め頃JPSFホームページ<<http://paraswim.jp/>> に掲載する。
※現在の予定は、別紙「競技順序」による。

12 競技規則

本記録会は世界パラ水泳連盟(以下「WPS」という。)公認大会(予定)であり、最新のWPS競技規則のもとで行なわれる。ただし、S21の選手については、障がい状態によって適用事項が判断される。またS15の選手はFINA規則が適用される。

13 参加資格

- (1) 2018年度JPSF登録者でステイタスがC, R○○○○, R, N, J, JR○○○○, JRであり、かつ別紙標準記録を1種目以上、突破している選手(本連盟強化指定選手等は参加義務がある。標準記録に達しない発掘選手については、推薦により参加できる)とする。なお標準記録突破に関する大会は、2018年9月ジャパンパラ水泳競技大会から12月2日の間に開催されたJPSF主催大会およびWPS公認大会とする。
- (2) S14クラスの選手は、2018ジャパンパラ水泳競技大会あるいは第35回日本パラ水泳選手権大会に出場し、JSFPの推薦があった選手であり、かつ別紙標準記録を1種目以上、突破していることとする。

- (3) S15クラスの選手のうち、JPSF登録者については、別紙標準記録を1種目以上突破している選手とする。JDSAのみの登録者は、別紙標準記録を1種目以上突破している選手で、JDSAの推薦があった選手とする。
- (4) S21クラスの選手の参加を認めるが、別紙標準記録を突破している選手とする。その場合も参加資格の「1」に準じる。
- (5) 上記の参加選手で、2019年PCライセンス登録者は、全員WPSへ公認申請をする。
- (6) 2018年1月からWPSでは肢体不自由クラスの見直しが実施されている。既に2018年に国際でクラス分けを受けるなど、クラスの確定した選手以外の選手は、クラスの変更に伴って、この参加標準記録を満たさない場合などが出てくる。国内のJやJRというステータスの選手も国際に連動した国内のクラス見直しを現在実施中である。その結果、この参加標準記録を満たさず、参加できないことがおこり得ることを承知しておくこと。見直しの結果は2019年1月10日頃にホームページでお知らせするので、その結果を見てエントリーをすることをお勧めする。

14 参加種目

一人4種目以内。但し、2019年PCライセンス登録者は、一人5種目以上でもよい。

15 アンチ・ドーピング検査 (以下、JADAからの注意喚起文による)

- *本記録会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- *本記録会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- *記録会期間中現在で未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出している者のみエントリーできる。
- *本記録会参加者は、本記録会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- *日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)において確認すること。

16 クラス分け

JPSFから指示があった選手については、前日に実施する場合がある。

17 表彰

記録証を授与する。

18 日程

- 2019年3月2日(土) 受付 9:00 練習時間 9:00-10:15 競技開始 10:45-
※10:25~開始式を行う
- 2019年3月3日(日) 受付 9:00 練習時間 9:00-10:15 競技開始 10:30-
※閉会式は行わない

19 前日の練習

2019年3月1日(金)13:30-16:30 専用レーンにより練習可能(予定)。
※クラス分けを行う場合はそのレーンを除く。

20 免責事項

参加者の健康管理は、本人の責任とし各自十分注意すること。
会場における事故等については応急処置のみとし、その他の責任は負わない。

21 申込規定

別添「参加申込要領」を参照の上、申し込むこと。

<申込先>〒651-0085 神戸市中央区八幡通4丁目1-15 成樹ビル303

(一社)日本身体障がい者水泳連盟「パラ水泳春季記録会」担当宛

※JSFP登録者(S14クラス)は、JSFPを通して申し込むこと。**(別紙参照)**

それ以外の方法では受け付けない。

※JDSA登録者(S15クラス)は、JDSAを通して申し込むこと。(S15クラス選手でJPSF登録者は除く)

それ以外の方法では受け付けない。

<問合せ> Eメール jpsf-moushikomi@paraswim.jp

FAX 078-855-6621(パラ水泳春季記録会受付)

<参加費> 1人1種目2,000円とする。(払込書のコピーを貼付すること)

なお、参加費について、団体登録をしている場合は、各団体でまとめて下記の指定口座に振り込むこと。
個人登録者は、選手名を明記し、下記の指定口座に振り込むこと。

※JSFP登録者(S14クラス)は、JSFPに振り込むこと。それ以外の方法では受け付けない。

※JDSA登録者(S15クラス)は、JDSAに振り込むこと。(S15クラス選手でJPSF登録者は除く)

それ以外の方法では受け付けない。

<振込先> **☆JPSF登録者のみ☆**

ゆうちょ銀行 記号 14220 番号 5189181

加入者名義 シャ)ニホンシнтаイショウガイシャスイエイレンメイ

*他金融機関からお振込みいただく場合

店名 四二八(ヨンニハチ) 店番 428 預金種目 普通預金 口座番号 0518918

加入者名義 シャ)ニホンシнтаイショウガイシャスイエイレンメイ

<申込期限> 2019年1月22日(火)までに申込先に郵送にて送付すること。

*当日消印有効・FAX不可

※参加費は、申込時に必ず納入すること。また一旦納入された参加費は、主催者の責による事由で記録会を中止した場合以外、原則として返金しない。

<昼食>2019年3月2日(土)及び3日(日)の昼食希望者は、申込書の弁当注文欄に記入すること。

※弁当代は、参加費と同時に指定口座に振り込むこと。

<宿泊>(株)タビックスジャパン浜松支店が斡旋する(別紙)。

※希望者は、同封の別紙申込書により、直接旅行会社に申し込むこと。

22 個人情報の取り扱い

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は記録会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び水泳競技に必要な連絡等に利用する。

23 その他

この記録会での介助者等は各自で準備すること(WPS競技規則で介助を認められている者のみ可)。

IPCライセンス登録等のお問い合わせについては、JPSFホームページ<<http://paraswim.jp/>>

「お問い合わせ」にすること。

参加決定について審査終了次第通知する。おおむね2月初旬を予定している。



この事業は、日本財団パラリンピックサポートセンターの助成を受けています。